

2023年3月期第1四半期 決算説明資料

フィールズ株式会社

東証プライム市場
証券コード 2767

2022年8月

2023年3月期1Q [コンテンツ&デジタル事業]

国内

- ・5/13『シン・ウルトラマン』日本公開 興行収入43億円超
- 幅広い層の新たなファンを獲得し、ブランド価値の高まりを再確認

海外

- ・上海に開設した中国政府娯楽施設内「ウルトラマンエリア」が人気
- カードゲームやフィギュアなど関連商品の拡販
- ・中国市場における事業収入：前年同期比3倍の成長が継続中
- 中国のみならずアジア各国でも各種施策を進行

(単位：億円)

コンテンツ&デジタル事業	2022年3月期		2023年3月期		
	1Q	通期	1Q	前期比	通期計画
売上高	16.9	91.0	29.1	+71.3%	108.0
営業利益	2.4	14.6	10.3	+331.0%	20.0

各社事業収入

円谷プロダクション	国内MDライセンス	3.2	13.8	4.9	+52.3%	—
	海外MDライセンス	2.7	20.8	8.5	+206.3%	—
	うち中国	1.9	15.4	7.4	+274.4%	—
	MDライセンス合計	6.0	34.7	13.4	+123.4%	50.0
	映像事業	2.1	14.2	5.2	+139.3%	22.0
デジタル・フロンティア	売上高	8.6		10.7	+24.1%	—

※ 会計方針の変更：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しています。

※ コンテンツ&デジタル事業の業績、PS事業の業績は、各事業内の単純合算数値から内部取引相殺消去を考慮して算出しています。

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

※ MD：マーチャンダイジング

国内

『シン・ウルトラマン』公開



- ・5/13より日本で公開～引き続き上映中
- ・興行収入43.8億円、動員数294.8万人(8月4日時点)
- ・9月よりシンガポール、マレーシアを皮切りに、アジア/中東/アフリカなど37の国と地域で公開決定
- ・北米、南米、ヨーロッパでも順次公開予定

海外

中国・上海海昌海洋公園*内 「ウルトラマンエリア」プレオープン



*上海市文化観光局より4A級観光地に認定された大型テーマパーク

- ・園内は人魚やペンギン等をテーマにした5つのエリアに分かれ、3万匹を超える海洋動物の展示のほか、ジェットコースター等のアトラクション、リゾートホテルを備える
- ・キャラクターをテーマにしたエリアは今回初

円谷プロダクション

国内

- ・『シン・ウルトラマン』波及効果によるMD等への貢献を見込む
- ・TVシリーズ最新作『ウルトラマンデッカー』放送開始
- ・上記の関連商品の販売や各種イベントなどの従来施策
→順調に進捗する見込み

海外

- ・2Q以降も継続的な中国ビジネスの伸長を見込む
- ・上海海昌海洋公園内「ウルトラマンエリア」プレオープン
→引き続きウルトラマンブランドのタッチポイント拡大を目指す
- ・北米では、事業拡大のための市場調査研究と開拓準備を継続

デジタル・フロンティア

CG・VFX映像制作技術を活かした受注が引き続き堅調に推移
メタバース等の新たな事業領域に向けた取り組みを積極的に推進



『ウルトラマンデッカー』
2022年に放送開始25周年を迎える
平成ウルトラマンシリーズの人気作
『ウルトラマンダイナ』のエッセンスを
取り入れたTVシリーズ最新作

2023年3月期1Q [パチンコ・パチスロ事業]

市場環境

- ・2022年2月より、新市場がスタート
- ・パチンコ：前期販売の人気パチンコ機が中心となり稼働を牽引し、ホールの稼働は前期比6.1%増と大幅に改善
- ・パチスロ：6.5号機のヒットにより、ホールのパチスロへの投資意欲がポジティブ志向へ転換し上昇トレンドに

当社

[新台販売]

- ・1Qでは、パチスロ1機種を販売し、パチンコ・パチスロ合計1.1万台を納品
→ 6.5号機の当社第1弾『パチスロ犬夜叉』は、予定台数1.5万台完売（うち約6,000台を1Qに計上）

[その他新台販売以外の事業領域]

- ・WEB広告等、集客施策ニーズの高まりに対応し、前期比72.5%増と順調に推移

(単位：億円)

	2022年3月期		2023年3月期			
	1Q	通期	1Q	前期比	通期計画	
パチンコ・パチスロ事業	売上高	207.1	837.2	48.5	△76.6%	850.0
	うち新台販売以外	3.1		5.4	+72.5%	20.0
	営業利益	1.0	17.5	△8.6	-	25.0
	販売台数(万台)	5.0	19.1	1.1	△3.9	22.0

※ 会計方針の変更：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しています。

※ コンテンツ&デジタル事業の業績、PS事業の業績は、各事業内の単純合算数値から内部取引相殺消去を考慮して算出しています。

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

2023年3月期 [パチンコ・パチスロ事業：今後の見通し]

当
社

[新台販売]

- ・2Q納品予定のパチンコ3機種、パチスロ1機種
 → 予定台数以上の注文を頂き完売、提携メーカーと連携し3Qでの追加受注に対応中
- ・下半期納品予定の機種はいずれも販売に向けた準備が順調に進捗し、予定を上回る販売を見込む

【2023年3月期 パチンコ・パチスロ四半期別販売機種数】

	上半期		下半期		通期
	1Q	2Q	3Q	4Q	
パチンコ	『P 宇宙戦艦ヤマト 2202 -ONLY ONE-』 『ぱちんこ GANTZ:3 LAST BATTLE』 『P犬夜叉2』 3機種		2 2機種	2 2機種	7 7機種
パチスロ	1 『パチスロ犬夜叉』 1機種	1 『パチスロ BOØWY』 1機種	2 2機種	3 3機種	7 7機種
	いずれも完売、追加受注対応中				

2023年3月期1Q [業績概況と通期見通し]

期初の会社計画に沿って着実に進捗

(単位：億円)

	2022年3月期		2023年3月期		
	1Q	通期	1Q	対前年同期 増減率	通期見通し
売上高	229.3	949.0	82.4	△64.1%	980.0
売上総利益	33.7	157.8	32.7		
販売管理費	30.0	123.3	30.9		
営業利益	3.7	34.4	1.8	△50.7%	40.0
経常利益	5.5	36.3	2.9	△47.9%	40.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3.3	24.7	△2.0	-	30.0

※ 会計方針の変更：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しています。

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

TSUBURAYA FIELDS

HOLDINGS

Coming soon!

免責事項

本資料に掲載されている当社の計画、戦略、予想等は、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場における競争状況、当社の取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。